

# 社会福祉学科

## ■アドミッション・ポリシー

社会福祉学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求めている。

知識・技能	●高等学校で学んだ基礎的な知識や技能、読解力を備えた者。 ●人と社会に関心を持ち、積極的に関わろうとする者。
思考力・判断力・表現力等の能力	●自分や家族、友人、社会が生活の中で直面している問題を発見し、その解決を探索しようとする者。 ●課題解決のために情報収集し、それを複眼的・論理的に分析する力を育むことのできる者。 ●学んだ知識や自分の考えを適切にまとめ、関係者へ発信・調整していくコミュニケーション力を育むことのできる者。
主体性・多様性・協働性	●自分を大切にでき、他者の価値観についても理解し尊重して、人と力を合わせて他者のために幸せな社会を実現したいと考える者。 ●社会福祉の価値と倫理を身に付けて、地域での活動や人々との関わりを通して幅広く社会貢献したいと考える者。 ●社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の国家資格を取得し、社会福祉等の専門職として活躍したいと考える者。

## 学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

### 小論文型

小論文テーマ：

「社会福祉に関すること」

今日の日本社会における福祉課題の中から、特に関心を持っているもの一つ挙げ、それについて自分の考えを述べなさい。

(解答時間90分/文字数1,000字以内)

#### 評価ポイント

まとめるうえでのポイントは以下のとおりです。

1. 課題設定の理由
2. 情報の整理
3. 考察(気づきや学びなど)
4. まとめ(目的に対して明確になったことから今後の展望)

以下の項目について、総合的に評価します。

1. 基礎的能力
2. 問題発見力
3. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
4. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)
5. 社会福祉領域・資格の理解

### 活動アピール型

(アピール:5分/質疑応答:10分)

#### 評価ポイント

高校時代に部活動、ボランティア活動などに打ち込んだことや、そこからの学びや成長したと思うこと、自分自身の強みなどについて自己アピールしてください。

以下の項目について、総合的に評価します。

1. 取り組みの姿勢
2. 基礎的能力
3. 問題発見力
4. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
5. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)

### 活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分/質疑応答:7分)

#### 評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

### 講義受講型

講義テーマ：

1. 子どもの福祉に関すること
2. 介護におけるコミュニケーション  
(講義30分(15分×2)/レポート作成60分)

#### レポートに対する評価ポイント

ミニ講義のテーマとして、「子どもの福祉に関すること」と「介護におけるコミュニケーション」をそれぞれ15分ずつ受講して、興味があったテーマを1つ選択して、60分間でレポートを作成してください。文字数は800字～1000字です。

まとめるうえでのポイントは以下のとおりです。

1. テーマ設定の理由
  2. 情報の整理
  3. 考察(気づきや学びなど)
  4. まとめ(目的に対して明確になったことから今後の展望)
- 以下の項目について、総合的に評価します。
1. 基礎的能力
  2. 問題発見力
  3. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える力)
  4. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)
  5. 社会福祉領域・資格の理解

### 探究学習発表型

(発表:5分/質疑応答:10分)

#### 評価ポイント

高校時代に取り組んだ探究学習について発表してください。

以下の項目について、総合的に評価します。

1. 取り組みの姿勢
2. 基礎的能力
3. 問題発見力
4. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
5. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)

## 自己推薦書および面接の評価ポイント

### 自己推薦書

1. 基礎的能力
2. 志望動機
3. 学習・社会貢献への意欲
4. 社会福祉領域・資格の理解
5. 協働性や社会性

### 面接

1. 志望動機
2. コミュニケーション能力
3. 社会福祉領域・資格の理解
4. 学習・社会貢献への意欲
5. 自主性